

二種混合ワクチン予防接種について

※二種混合ワクチン予防接種は、ジフテリアと破傷風の混合ワクチンです。幼児期に接種した三種混合や四種混合予防接種の免疫力を高めるためにもう一度接種する追加免疫になります。

【対象者】

11歳から13歳の誕生日の前日までの者

【接種回数】

標準的には満11歳で1回接種します。

※三種混合または四種混合予防接種を2回以上接種していれば、接種することができます。三種混合または四種混合予防接種を1回接種もしくは、一度も受けていない場合は、かかりつけ医とよく相談し、接種を受けるようにしてください。

【副反応】

主な副反応は、接種部位の発赤、腫れ、しこり、疼痛などの局所反応です。また、発熱や頭痛が起こります。重い副反応として、まれですが、ショック、アナフィラキシーなどの報告があります。

【健康被害救済制度】

定期予防接種の副反応による健康被害が生じた場合は国の健康被害救済制度があります。二種混合ワクチン接種と健康被害と因果関係を厚生労働大臣が認定した場合は以下の救済が受けられます。

①医療費および医療手当②障害児養育年金③障害年金④死亡一時金⑤葬祭料⑥介護加算

※給付申請の必要が生じた場合には、診察した医師、保健センター(予防接種担当)にご相談ください。

【接種にあたっての注意事項】

◎この説明書をよく読み、理解をしてから接種を受けるようにしましょう。

◎新型コロナウイルスワクチン接種と他の予防接種との接種間隔について

新型コロナウイルスワクチンとそれ以外のワクチンは2週間以上の間隔をあける必要があります。二種混合ワクチンとの接種間隔にご注意ください。

◎沼津市指定の医療機関(一覧表以外の医療機関)で定期予防接種を希望する場合は・・・

必ず接種前に「予防接種実施依頼書」の発行申請が必要ですので、保健センターまでご連絡ください。

※依頼書の発行がされるまでに、数日(土日祝日、年末年始を除く)を要しますので、余裕をもって申請してください。

●重篤な疾患にかかっていたなど、長期療養をしていたため、定期接種の対象年齢・期間に接種できなかった場合はお問い合わせください。

○子どもの体調をよく知っている保護者が連れて行きましょう。

○予診票は、医療機関にありますのでその場で記入してください。

○体温は、接種前に医療機関で測ります。

○予約制の医療機関がほとんどですので、裏面の実施医療機関一覧表で確認してください。

●医療機関に行くときの持ち物

★接種券(無料となります。)

★母子健康手帳(接種記録を記入します。)

★保険証とこども医療費受給者証(診察の結果、具合が悪く、接種できなかったときに必要となります。)

【問い合わせ】

沼津市保健センター 055-951-3480

戸田分館 0558-94-3970